

四季²⁰²³コンサート だより

2023年10月1日発行

浜松音楽友の会
事務局
〒438-0078 磐田市中泉114-1
090-7034-5890(大場)
shiki.concert1984@gmail.com

コンサートに寄せて

木嶋真優

皆様こんにちは。
ヴァイオリニストの木嶋真優です。
浜松でのコンサートから早くも数ヶ月が経ちました。
皆様いかがお過ごしでしょうか？
浜松での四季のコンサート、今この寄稿を書かせて頂いているのは夏真っ盛りですが、今年春の回で出演させて頂いた思い出がしっかりと刻み込まれています。
今まで色々な場所で演奏させて頂いてきましたが、浜松音楽友の会の皆様、ご協力頂いた皆様にとってもご丁寧に、温かく迎えていただきました。改めて有難うございました。
4/9の朝、朝が弱い私は眠い目をこすりながら東京を出発し、浜松へ向かいました。
駅を降りた途端、ピアノが置いてあり、さすが音楽の街、浜松だ!と興奮し、1人で下手な猫ふんじゃったを弾かないで済んだのも、眠たさのおかげです。眠たくて助かりました。ホールに到着し、ゆっくりウォーミングアップをしながら頭を冴えさせて、本番前恒例のバナナを食べ、ピアニスト江口玲先生いつものようにリハーサルが始まりました。
江口先生は私が中学生の頃から一緒に弾いてくださっている心から信頼しているピアニストです。
この日の舞台でのMCで初めて江口先生にもお伝えしたのですが、実は私が小学生低学年の頃に大好きなヴァイオリニスト、ギル・シャハムと江口先生がタワーレコードでサイン会をされると見て、父親と一緒に列に並び、「いつか一緒に演奏させていただけるようにがんばります。」と江口先生に握手をして頂いたのです。中学生の時に東京のリサイタルで夢が叶い、それから私の初めてのCDからずっと共演してくださっています。



2023年4月9日 春のコンサートにて

30代半ばになり、自分の音楽人生を振り返るようになりました。音楽家としてはまだまだ未熟ですが3歳からバイオリンを始め、毎日毎日音楽と向き合ってきた年月の中で、自分の音楽家としての意義や、役目を考えるようになりました。



©Photographer:KINYA OTA(MILD)

小さい頃ずっとCDを聴いていたマルタ・アルゲリッチやロストロポーヴィチなど、まさか当時の私は将来共演できるなんて思ってもみませんでした。私の音楽人生は思い返せば、そんなことの連続でこの日の江口玲先生とのコンサートもなんて幸せなことなんだろうと、改めて嬉しさと生きている喜びを噛み締めていました。

数年前に日本に拠点を移してから日本でもっと自然にみなさんがクラシック音楽を耳にする環境になってほしい、普段いつもコンサートに足繁く通う人でなくても、携帯で音楽を聞く今、お気に入りのプレイリストにさらっとクラシックも入っている日本であってほしいと思いました。

この日、浜松音楽の友の会の主催者の方から本番前の舞台裏で「年に4回、会員の皆様は3世代で聴きにいらしてくださる方も沢山いらっしゃるんですよ」と教えて頂きました。

私は父がクラシック音楽が大好きで、母がピアニストで小学5年生までコンクールなどでも一緒に弾いていた環境で育ちました。

この日浜松音楽友の会の皆様の音楽の継承を聞いて、なんて素晴らしいことだろう!と感動しました。家族とコンサートに足を運ぶ思い出は一生残るもので、日常の雑踏から抜け出して生の音楽に浸るという醍醐味は他では味わえないものだと思います。

音楽の街、浜松ならではの環境なのかもしれません。皆様とあの日、2023年四季のコンサート40周年「春」の大切な幕開けをご一緒できたことに心から感謝の気持ちでいっぱいです。

改めておめでとうございます。

これから浜松音楽の友の会が末長く愛されますよう、そして音楽が常に皆様と共にありますように。

私もまた皆様にお会いできる日を楽しみにしております。

これからのコンサート予定

アクトシティ浜松 中ホール / 開場17:45 開演18:30

2023年 秋・冬コンサート

秋
10/10
(火)

コハーン
クラリネットリサイタル

プログラム

ラフマニノフ:ここは素晴らしい場所(Zdes' khorosho)
即興演奏
グラネーロ:ソロ・クラリネットのための5つの小品
(5 pieces for solo clarinet)
嘉屋翔太:クラリネットとピアノのためのソナタ(世界初演)
コハーン:ハンガリー幻想曲 第1番
プロコフィエフ(クラリネット版 コハーン編曲):ヴァイオリン・ソナタ 第2番
ガーシュウィン(コハーン編曲):ラプソディ・イン・ブルー

冬
12/14
(木)

務川慧悟
ピアノリサイタル

プログラム

J.S.バッハ:フランス風序曲 口短調 BWV831
フランク:プレリュード、コラールとフーガ 口短調
レーガー:6つのプレリュードとフーガ Op.99より 第2番 二長調
J.S.バッハ=ブゾーニ:10のコラール前奏曲より 第4番 ト長調
(今ぞ喜べ、愛するキリストのともがらよ)
J.S.バッハ:半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV903
J.S.バッハ=ブゾーニ:シャコンヌ 二短調
ショスタコーヴィチ:24のプレリュードとフーガより
第15番 変ニ長調

★チラシ掲載曲より一部変更がございます。ご理解の程よろしくお願ひします。

2024年コンサート

春
4/10
(水)

宮田大(チェロ)&大萩康司(ギター)
デュオリサイタル



今回の選曲したプログラムは、「ストーリー」を感じる作品を取り上げました。空へ羽ばたきたくなる様な気持ちの明るい曲や、壮大な大地を思わせる様な曲など、多くの情景と感情をイメージさせるプログラムです。身体を揺らしたくなったり、時には耳を澄まして、大萩康司さんの素晴らしいギターと私のチェロの音を楽しんでいただくと嬉しいです。浜松アクトシティでしか聴けない「一音一会の世界」チェロとギターの音のシャワーを浴びにぜひお越しください。会場でお待ちしております。(宮田大)

夏
7/24
(水)

亀井聖矢
ピアノリサイタル



2022年11月、ロン=ティボー国際コンクールにて第1位を受賞し、一躍話題となる。国内でも日本音楽コンクール第1位、ピティナ特級グランプリと同年にW優勝を果たし、国内外での受賞を重ねている。これまでにN響、読響、東響など国内の主要オーケストラと数多く共演。「日曜日の初耳学」「世界一受けたい授業」「題名のない音楽会」などメディアでも多数取り上げられるなど、今もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。

秋
10/11
(金)

森野美咲
ソプラノリサイタル



ジュネーブ大劇場、バーデン市立劇場に現代オペラや《椿姫》題名役でデビューし、現在もウィーンを拠点にヨーロッパで活躍を続ける、今最も輝くソプラノ・森野美咲。ブ람ス国際コンクールで共に優勝したピアニスト木口雄人と共に、ドイツ歌曲の真髄に迫ります。リリース(解放)とはじまりをテーマに、森野自身が作詞を手掛けた連作歌曲「はじまり(2022)」など、唯一無二の歌の一夜にご期待ください。世界から絶賛された、華やかで芯のある美声をどうぞお楽しみください。

冬
12/8
(日)

須川展也
サクソフォンリサイタル



今や、日本が世界に誇るサクソフォン奏者として活躍する須川展也は、ここ浜松、そして友の会によって育てられたと言っても過言ではありません。そして、2024年。デビュー40周年という記念すべきタイミングで、久しぶりに友の会のコンサートで皆様の前で演奏させていただきます。ピアノを務めるのは長年にわたるパートナー、小柳美奈子。須川が切り開いてきた現代クラシカル・サクソフォンの世界、そしてサクソフォンにしか出せない、美しい音色を存分にお届けします。

事務局より

今年もお楽しみいただいておりますでしょうか。浜松音楽友の会は今年40周年を迎えました。初回から会員継続してくださる方も多く、皆様からの温かいお言葉が励みとなっております。また今年は、東京・名古屋のみならず、北海道・福島・兵庫など全国各地からも多くの方々から会員になってくださり驚きと共に嬉しいご縁を感じました。今後も、上質な音楽を気軽に楽しんでいただきたいという想いのもと、素敵なコンサートをお届けできるようスタッフ一同頑張っております。

★会員登録は来年へそのまま継続されます。退会希望、登録内容に変更のある方は2023年12月末日までに事務局へご連絡ください。来年のチケット送付後のご退会は、チケットの返送と手数料500円をご負担いただきますのでご了承ください。